

事業の評価											
目標の妥当性の検討	<p>■関連する計画との整合性が図られているか 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新・群馬県総合計画と県森林・林業基本計画と整合している。 ・同種の砂防事業とは毎年治山・砂防連絡調整会議を開催し調整済み。 										
	<p>■地域の課題に適切に対応する目標となっているか 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県は急峻な地形に加え、多様かつ脆弱な地質や火山噴出物が広域に分布していることから、山地災害発生リスクが極めて高いため、山地災害から県民の生命・財産を保全する必要がある。 ・群馬県は利根川上流域に位置し、下流都県の重要な「水がめ」（水源地域）として有数のダムを抱えている。また、県土面積の約67%を占める森林は、その約55%が保安林に指定され、水源確保の他森林の持つ水土保持機能向上への期待は高い。一方、森林の手入れ不足による生育不良や下層植生の衰退、また近年頻発化している集中豪雨や台風等の影響による山腹崩壊や溪岸侵食等が見られている。このことから、治山施設の設置等を実施することにより、森林の有する多面的機能を向上させ、災害に強い森林の維持・造成及び水源の確保を図る。 										
整備計画の効果・効率性	<p>■整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>計 画</th> <th>実 行</th> <th>達成率%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果を示す指標</td> <td>集落保全対策</td> <td>130箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0.00%</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		計 画	実 行	達成率%	成果を示す指標	集落保全対策	130箇所	0箇所	0.00%
	区 分		計 画	実 行	達成率%						
成果を示す指標	集落保全対策	130箇所	0箇所	0.00%							
<p>■事後評価ができる適切な評価となっているか 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の事業評価は期間金額に応じ国及び県の要領等により実施。 ・事業項目については、事業評価書にて関係部局等による評価を実施。 ・本整備計画については、森林整備保全事業計画の達成目標及び取組指標に基づき検証する。 											
整備計画の実現の可能性	<p>■円滑な事業執行の環境が整っているか 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内7箇所の環境森林及び森林事務所担当係にて事業執行する。 										
	<p>■地元の機運が醸成されているか 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てが市町村を通じて、地元から実施要望が寄せられている。 ・地球温暖化対策として、森林の持つ水土保持機能や二酸化炭素の吸収源としての貢献の関心が高い。 										
評価結果	<p>「事業実施」とする 判定 <input type="checkbox"/> ○</p> <p>「安全・安心の確保」、「水資源の確保」は、県民生活における重要な基盤である。また、本県における整備効果は下流都県へも及ぶ。このことから本計画の必要性が認められる。</p>										

判定 妥当 要検討 不適当 ×